

製品名: Yes1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21073**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:61kD;Observed MW:61kD

抗原情報

遺伝子名	YES1
別名	YES1;YES;Tyrosine-protein kinase Yes;Proto-oncogene c-Yes;p61-Yes
遺伝子 ID	7525.0
SwissProt ID	P07947
免疫原	ヒト Yes1 の合成ペプチド

背景

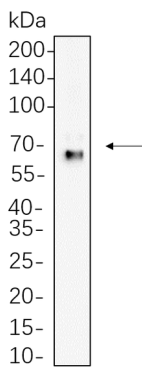
細胞局在: 細胞膜。細胞質、細胞骨格、微小管形成中心、中心体。細胞質、細胞質ゾル。新たに合成されたタンパク質は、まずゴル

ジ領域に蓄積し、その後、細胞外への輸送経路を経て細胞膜へ輸送される。この遺伝子は、山口肉腫ウイルスがん遺伝子の細胞相同遺伝子である。コードされるタンパク質はチロシキナーゼ活性を有し、srcファミリーに属する。この遺伝子は18番染色体上のチミジル酸合成酵素遺伝子に近接しており、対応する擬似遺伝子が22番染色体上に見出されている。[RefSeq提供、2008年7月]

研究分野

-

画像データ



K562全細胞ライセートを10% SDS-PAGEで分離し、膜をYes1ウサギモノクローナル抗体(1:1000)でブロットニングした。抗体の検出にはHRP標識ヤギ抗ウサギIgG(H+L)抗体を用いた。